

京都新光悦村の 事業展開イメージ



○京都新光悦村への期待

現在、陶芸や木工、ガラスなどの工芸作家や食品産業、機械金属、電子部品など先端産業の企業などから京都新光悦村への関心が高く、「伝統と先端の融合」という理念に賛同いただける企業や個人の進出に期待がかけられています。

また、京都伝統工芸専門学校を経営する学校法人「二本松学院」が、卒業生を中心とした若手職人の独立を支援す



都市公園「健康憩の園」



京都新光悦村内の道路

るための施設や、観光客の体験工房なども設けることが検討されています。

京都縦貫自動車道に隣接し、平成二十一年に複線化されるJR園部駅から近い距離に立地する交通至便な京都新光悦村。千年の都、京都がはぐくんできた伝統工芸を自指す人々と先端産業に従事する人々が集う、京都新光悦村に対し、南丹市の新しいまちづくりに大きな期待が寄せられています。